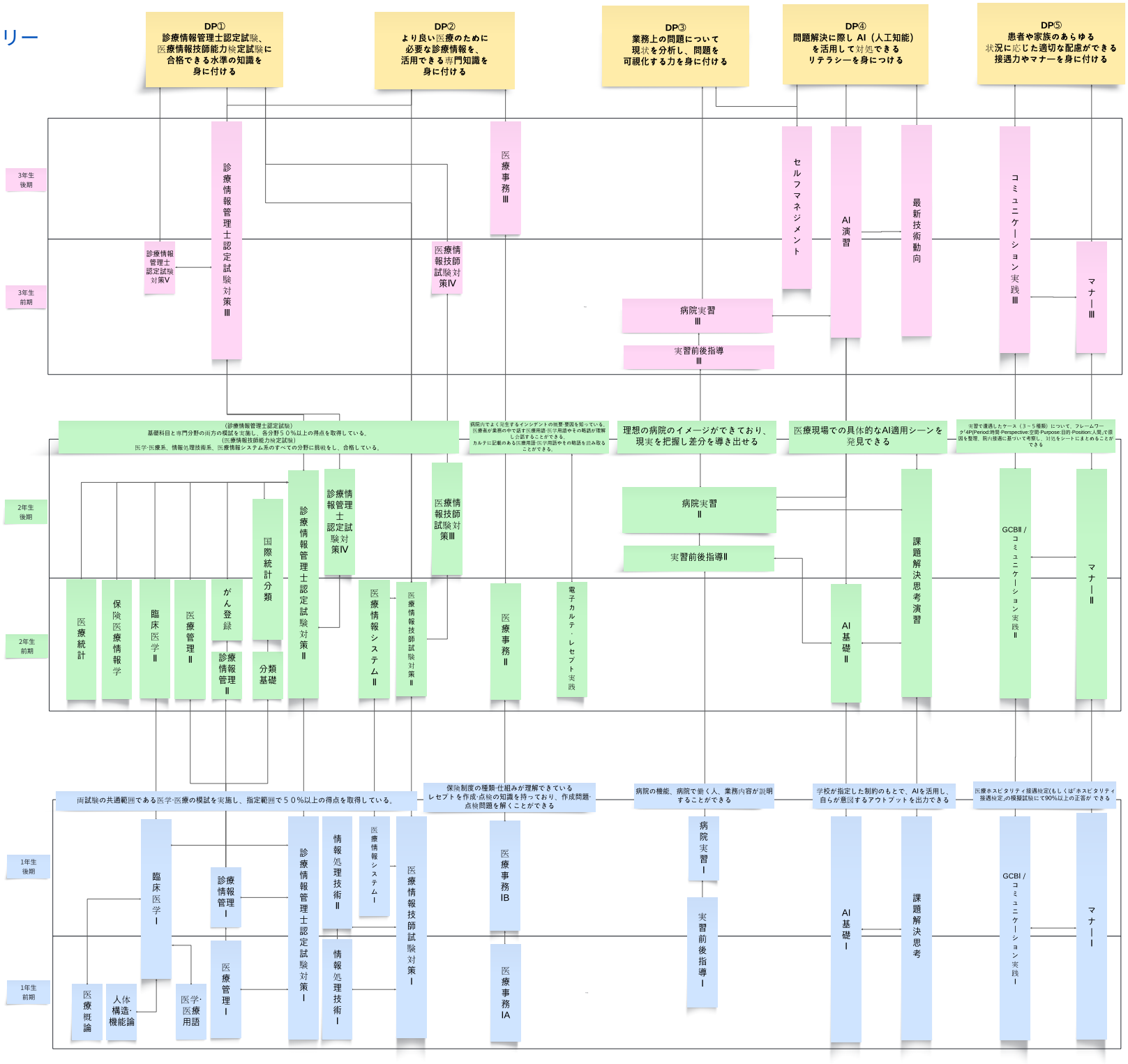
カリキュラムツリー


DP①
診療情報管理士認定試験、医療情報技師能力検定試験に合格できる水準の知識を身に付ける
DP②
より良い医療のために必要な診療情報を、活用できる専門知識を身に付ける
DP③
業務上の問題について現状を分析し、問題を可視化する力を身に付ける
DP④
問題解決に際しAI（人工知能）を活用して対処できるリテラシーを身につける
DP⑤
患者や家族のあらゆる状況に応じた適切な配慮ができる接遇力やマナーを身に付ける
3年生後期
3年生前期
2年生後期
2年生前期
1年生後期
1年生前期
診療情報管理士認定試験対策Ⅴ
診療情報管理士認定試験対策Ⅲ
医療情報技師試験対策Ⅳ
医療事務Ⅲ
病院実習Ⅲ
実習前後指導Ⅲ
セルフマネジメント
AI演習
最新技術動向
コミュニケーション実践Ⅲ
マナーⅢ
（診療情報管理士認定試験）
基礎科目と専門分野の両方の模試を実施し、各分野５０％以上の得点を取得している。
（医療情報技師能力検定試験）
医学・医療系、情報処理技術系、医療情報システム系のすべての分野に挑戦をし、合格している。
病院内でよく発生するインシデントの概要・要因を知っている。
医療者が業務の中で扱う医療用語（医学用語やその略語が理解し合話すことができる。
カルテに記載のある医療用語（医学用語やその略語を読み取ることができる。
理想の病院のイメージができており、現実を把握し差分を導き出せる
医療現場での具体的なAI適用シーンを発見できる
実習で遭遇したケース（３～５種類）について、フレームワーク「4P(Period:時間・Perspective:空間・Purpose:目的・Position:人間」で原因を整理、院内接遇に基づいて考察し、対処をシートにまとめることができる
診療情報管理士認定試験対策Ⅱ
診療情報管理士認定試験対策Ⅳ
医療情報技師試験対策Ⅲ
病院実習Ⅱ
実習前後指導Ⅱ
課題解決思考演習
GCBⅡ / コミュニケーション実践Ⅱ
マナーⅡ
医療統計
保険医療情報学
臨床医学Ⅱ
医療管理Ⅱ
がん登録
診療情報管理Ⅱ
国際統計分類
分類基礎
医療情報システムⅡ
医療情報技師試験対策Ⅱ
医療事務Ⅱ
電子カルテ・レセプト実践
AI基礎Ⅱ
両試験の共通範囲である医学・医療の模試を実施し、指定範囲で５０％以上の得点を取得している。
保険制度の種類・仕組みが理解できている
レセプトを作成・点検の知識を持っており、作成問題・点検問題を解くことができる
病院の機能、病院で働く人、業務内容が説明することができる
学校が指定した制約のもとで、AIを活用し、自らが意図するアウトプットを出力できる
医療ホスピタリティ接遇検定(もしくは"ホスピタリティ接遇検定"の模擬試験にて90%以上の正答ができる
臨床医学Ⅰ
診療情報管理Ⅰ
医療管理Ⅰ
診療情報管理士認定試験対策Ⅰ
情報処理技術Ⅱ
情報処理技術Ⅰ
医療情報システムⅠ
医療情報技師試験対策Ⅰ
医療事務ⅠB
医療事務ⅠA
病院実習Ⅰ
実習前後指導Ⅰ
AI基礎Ⅰ
課題解決思考
GCBⅠ / コミュニケーション実践Ⅰ
マナーⅠ
医療概論
人体構造・機能論
医学・医療用語